

かながわの交通

2021
2月号

交通安全年間スローガン受賞作品 (内閣府特命担当大臣賞)
～一般部門A: 運転者 (同乗者を含む) へ呼びかけるもの～

まあだだよ ベルトみんなが しめるまで



河津桜と富士山

(足柄上郡松田町)



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵!

運転者も歩行者もルールを守って
交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況 (令和3年1月末現在)

◎県人口・運転免許人口

年別	区分	発生件数	死者数	傷者数
令和3年		1,714	11	1,952
令和2年		1,697	19	1,965
増減数		+17	-8	-13
増減率		+1.0%	-42.1%	-0.7%

	総数	男	女
県人口	9,216,009	4,592,141	4,623,868
免許人口	5,637,284	3,210,578	2,426,706
割合	1.6人に1人	1.4人に1人	1.9人に1人

(県人口は令和2年9月1日、免許人口は令和2年12月末現在)



ホームページ

神奈川県内の交通事故発生状況と交通死亡事故の特徴(令和2年中)

●交通事故発生状況

区 分	全 交 通 事 故		
		増 減 数	増 減 率
発生件数	20,630件	-2,664件	-11.4%
死 者 数	140人	+8人	+6.1%
負傷者数	23,904人	-3,488人	-12.7%

※増減数(率)は前年対比です。

○発生件数～3年連続減少、平成以降で最少

○死者数～2年連続150人以下、過去最少の前年に次ぐ人数

○負傷者数～3年連続減少、平成以降で最少



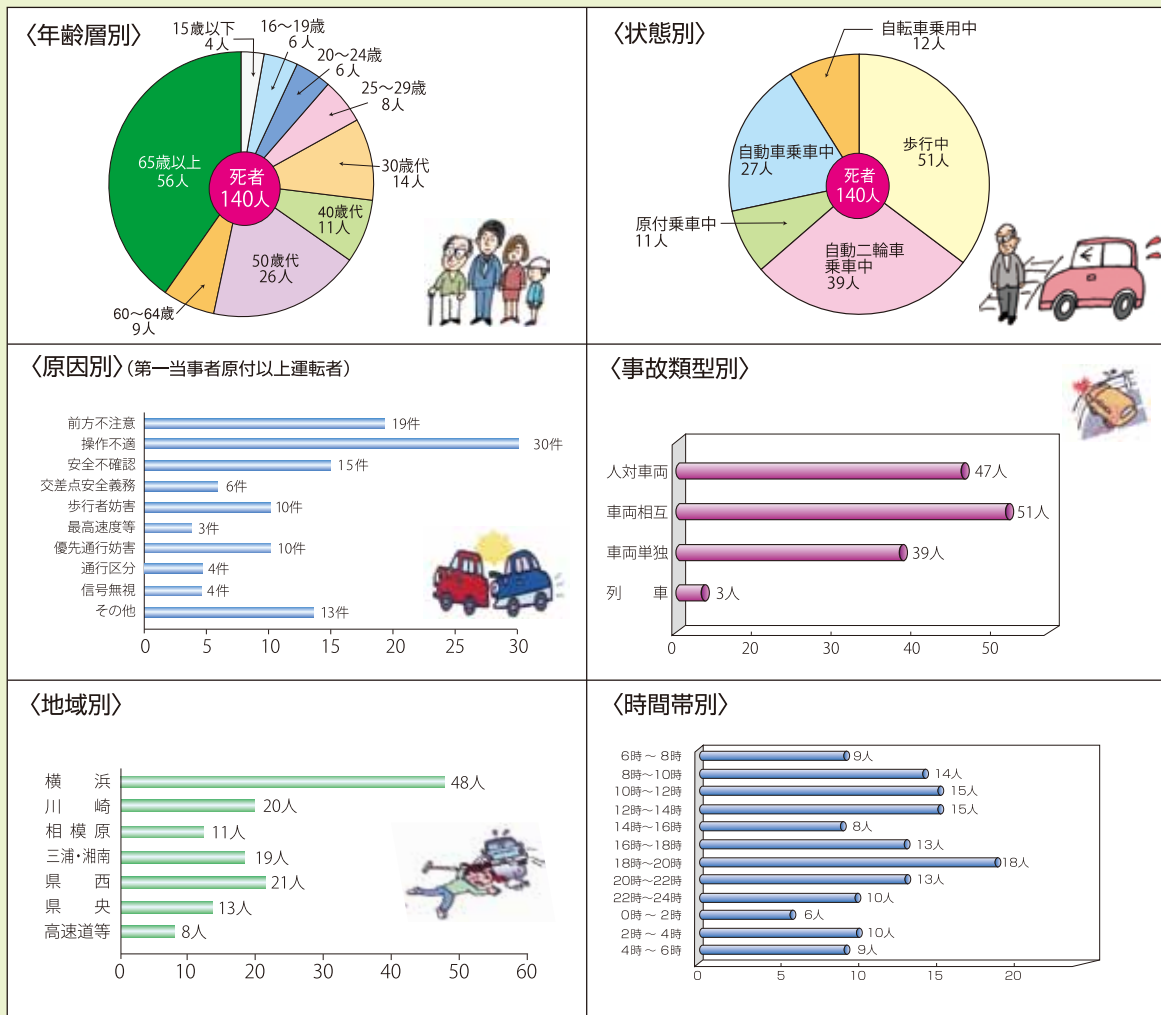
●交通死亡事故の特徴

○年齢層別では、高齢者(65歳以上)が最も多く56人(前年比+5人)で、全体の40.0%を占めた。

○状態別では、歩行中が最も多く51人(前年比±0人)で、全体の36.4%、次いで自動二輪車と原付乗車中で50人(前年比+1人)で、全体の35.7%を占めた。

○年齢層別・状態別では、高齢者(65歳以上)の歩行中が最も多く33人で、全体の23.6%を占めた。

○地域別では、前年比で県西地区が+11人、相模原市+4人と増加した。



順 位	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	
都道府県	東京	愛知	北海道	神奈川	千葉	大阪	埼玉	兵庫	静岡	福岡	茨城	全国
死 者 数	155	154	144	140	128	124	121	110	108	91	84	2,839
前年比	+22	-2	-8	+8	-44	-6	-8	-28	+7	-7	-23	-376

警察署別交通事故発生状況
(1~12月)

区分 署別	件 数				死 者 数				負 傷 者 数			
	令和2年	令和元年	増減数	増減率	令和2年	令和元年	増減数	増減率	令和2年	令和元年	増減数	増減率
加賀町	99	126	-27	-21.4	0	0	±0	***	129	148	-19	-12.8
山手	108	155	-47	-30.3	2	3	-1	-33.3	118	172	-54	-31.4
磯子	342	334	+8	+2.4	3	4	-1	-25.0	393	383	+10	+2.6
金沢	524	546	-22	-4.0	3	0	+3	***	609	621	-12	-1.9
南	378	457	-79	-17.3	2	4	-2	-50.0	431	514	-83	-16.1
伊勢佐木	185	204	-19	-9.3	0	0	±0	***	217	237	-20	-8.4
戸部	224	297	-73	-24.6	1	1	±0	±0.0	259	355	-96	-27.0
神奈川	398	474	-76	-16.0	5	5	±0	±0.0	458	577	-119	-20.6
鶴見	544	605	-61	-10.1	4	5	-1	-20.0	600	695	-95	-13.7
保土ヶ谷	408	477	-69	-14.5	5	1	+4	+400.0	476	570	-94	-16.5
旭	556	623	-67	-10.8	3	1	+2	+200.0	630	721	-91	-12.6
港南	433	483	-50	-10.4	2	1	+1	+100.0	515	554	-39	-7.0
港北	526	593	-67	-11.3	5	3	+2	+66.7	572	685	-113	-16.5
緑	323	359	-36	-10.0	4	4	±0	±0.0	375	417	-42	-10.1
青葉	507	598	-91	-15.2	3	3	±0	±0.0	563	687	-124	-18.0
都筑	430	483	-53	-11.0	2	3	-1	-33.3	497	566	-69	-12.2
戸塚	542	616	-74	-12.0	1	6	-5	-83.3	624	690	-66	-9.6
栄	207	228	-21	-9.2	0	2	-2	-100.0	237	264	-27	-10.2
泉	280	307	-27	-8.8	0	3	-3	-100.0	321	331	-10	-3.0
瀬谷	364	412	-48	-11.7	3	1	+2	+200.0	419	486	-67	-13.8
横浜水上	20	21	-1	-4.8	0	0	±0	***	25	26	-1	-3.8
川崎	458	496	-38	-7.7	2	6	-4	-66.7	496	550	-54	-9.8
川崎臨港	221	248	-27	-10.9	2	2	±0	±0.0	249	293	-44	-15.0
幸	268	261	+7	+2.7	2	1	+1	+100.0	314	299	+15	+5.0
中原	269	269	±0	±0.0	4	0	+4	***	293	309	-16	-5.2
高津	469	375	+94	+25.1	2	6	-4	-66.7	529	425	+104	+24.5
宮前	412	418	-6	-1.4	4	2	+2	+100.0	460	473	-13	-2.7
多摩	450	504	-54	-10.7	3	3	±0	±0.0	494	571	-77	-13.5
麻生	331	349	-18	-5.2	1	1	±0	±0.0	392	397	-5	-1.3
横須賀	474	623	-149	-23.9	3	5	-2	-40.0	564	732	-168	-23.0
田浦	109	121	-12	-9.9	0	0	±0	***	120	140	-20	-14.3
浦賀	387	430	-43	-10.0	4	3	+1	+33.3	459	501	-42	-8.4
三崎	106	87	+19	+21.8	0	0	±0	***	125	105	+20	+19.0
葉山	77	114	-37	-32.5	1	0	+1	***	91	144	-53	-36.8
逗子	137	183	-46	-25.1	0	1	-1	-100.0	152	206	-54	-26.2
鎌倉	265	337	-72	-21.4	4	2	+2	+100.0	315	407	-92	-22.6
大船	133	169	-36	-21.3	2	2	±0	±0.0	149	193	-44	-22.8
藤沢	496	628	-132	-21.0	2	2	±0	±0.0	569	736	-167	-22.7
藤沢北	493	584	-91	-15.6	3	4	-1	-25.0	572	680	-108	-15.9
茅ヶ崎	597	617	-20	-3.2	0	5	-5	-100.0	672	717	-45	-6.3
平塚	743	716	+27	+3.8	2	3	-1	-33.3	811	854	-43	-5.0
大磯	85	95	-10	-10.5	0	0	±0	***	92	114	-22	-19.3
小田原	714	770	-56	-7.3	13	0	+13	***	855	936	-81	-8.7
松田	217	250	-33	-13.2	4	2	+2	+100.0	297	311	-14	-4.5
秦野	278	360	-82	-22.8	1	2	-1	-50.0	325	419	-94	-22.4
伊勢原	263	240	+23	+9.6	1	3	-2	-66.7	309	302	+7	+2.3
厚木	811	971	-160	-16.5	3	8	-5	-62.5	970	1,139	-169	-14.8
大和	926	1,086	-160	-14.7	5	2	+3	+150.0	1,055	1,229	-174	-14.2
座間	283	427	-144	-33.7	1	1	±0	±0.0	322	483	-161	-33.3
海老名	307	348	-41	-11.8	4	1	+3	+300.0	352	395	-43	-10.9
相模原	843	852	-9	-1.1	5	1	+4	+400.0	978	992	-14	-1.4
相模原南	709	880	-171	-19.4	3	3	±0	±0.0	810	1,009	-199	-19.7
相模原北	254	312	-58	-18.6	0	2	-2	-100.0	291	357	-66	-18.5
津久井	169	171	-2	-1.2	3	1	+2	+200.0	194	208	-14	-6.7
二交機	41	25	+16	+64.0	1	0	+1	***	57	46	+11	+23.9
高速隊	437	580	-143	-24.7	7	8	-1	-12.5	703	1,021	-318	-31.1
合 計	20,630	23,294	-2,664	-11.4	140	132	+8	+6.1	23,904	27,392	-3,488	-12.7

備考 増減率欄の「***」は、前年数値「0」を示す。

令和2年度「優良交通安全協会」の紹介

去る1月27日(水)、開催予定であった第61回交通安全国民運動中央大会は中止となりましたが、「優良交通安全協会」として、神奈川県から津久井交通安全協会と横浜水上交通安全協会が表彰されましたので、ご紹介します。

● 津久井交通安全協会

〔沿革等〕

津久井交通安全協会は、昭和24年4月に発足し今年で72年になります。この度、優良交通安全協会として表彰させて頂きました。

〔組織と活動〕

当協会は平栗会長以下、副会長2名、理事11名、監事2名の他、指導員21名、地域交通安全活動推進委員16名が所属し、窓口業務は事務長他3名の職員で行っています。

津久井警察署管内では、昨年速度超過によるバイクの事故が多発したため、8月19日バイクの日に山梨県大月警察署と共に、山梨県都留郡道志村413号線沿いにある「道の駅どうし」で交通安全を呼び掛けました。年末の交通安全運動では、交通安全関係6団体の参加者全員コロナ禍のなか、フェイスシールド、マスク、手袋をして感染予防対策を徹底し、「交通安全ゆずりあいキャンペーン」を実施しました。優良講習でもマスク、フェイスシールドで対応しています。その他、各季の重点内容を、管内23カ所ある道路電光掲示版に掲示したり、「死亡事故多発！スピード落として安全運転！」の横断幕を小学校付近の歩道橋に6カ所8枚を掲げ、住民への周知を図っています。

目に見えないウィルスに世界中が振り回され、今尚恐怖の日々である一方、JAXA宇宙航空開発機構相模原キャンパスを故郷とする小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星リュウグウから採取したサンプルを地球に帰還させ次のミッションへと旅たち、とてもワクワクする出来事もありました。又、今年のオリンピックパラリンピックでは自転車ロードレース競技で、津久井警察署管内を通過するなど、歴史に残る出来事も期待されています。

今後も、警察署、諸団体と協力し、より良いアイデアを出し合って、今出来る事を精一杯実行し、先人の志を受け継いで行きたいと思います。

【津久井交通安全協会：大場 記】



● 横浜水上交通安全協会

〔沿革等〕

横浜水上交通安全協会は、横浜水上警察署管内における交通事故のない明るい港湾の実現を目指して、昭和35年3月に発足いたしました。

〔組織と活動〕

当協会は原田会長以下、副会長2名、理事12名、監事2名の他、交通指導員5名、推進委員7名が所属し、事務局は事務長1名で日々の業務を行っています。

担当するエリアは97%が水域で、陸地は3%ですが、複合型商業施設のワールドポーターズ、赤レンガ倉庫、よこはまコスモワールド等子供から大人まで楽しめる施設などが充実しており、世界トライアスロンシリーズ横浜大会等のスポーツイベントをはじめ大型イベントが多数開催されます。

コロナ過の中、中止になったイベントもありましたが今は「動くガンダム」が人気を博しております。

「日本の海の玄関口」と言われている大型客船等が寄港する大棧橋国際客船ターミナルもあります。

当協会は住民がおりませんし、学校もありませんが、開港広場前交差点などで交通指導員、警察署、交通安全関係団体と連携しながら、年間を通じて街頭活動を行っています。特に春と秋の全国交通安全運動では、警察署の警察艇に乗船し、横浜港の海上から山下公園やみなとみらい地区の観光客、埠頭関連事業所従業員などに交通安全を呼びかけているほか、港内を航行する船舶などにも海上交通安全と陸上交通安全を合わせて呼びかけています。

この度の受賞は大変嬉しく、誇りに思っております。これを糧にし、当協会は今後も県、市、中区、警察など関係機関のご指導・ご協力をいただきながら、交通安全意識の普及高揚等の交通事故防止運動を積極的に推進してまいります。

【横浜水上交通安全協会：山本 記】



||||||| 飲酒運転の根絶 |||||

各地区交通安全協会ハンドルキーパー運動の紹介



(緑) 中山駅周辺での活動



(伊勢原) 国道246号周辺での活動



(厚木警察署管内) 本厚木駅周辺での活動



(幸) 鹿島田駅周辺での活動

《皆さん、交通事故に遭わないよう
油断しないでください！》



交通事故の悲劇に学ぶ ⑧

●「償いという名の階段」(会社役員:64歳)

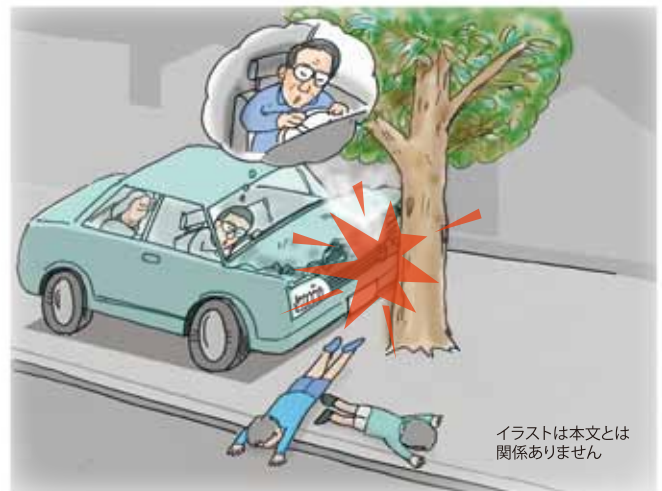
その日の前日に、離れて住んでいる長男一家が遊びに来ていました。長男が仕事のために一度帰ったので、私が長男の嫁と孫二人を連れ、車で1時間ほどのところにある昆虫展示施設に行きました。施設を出たのがお昼近くになったので、食事をしてから自宅に向かいました。途中で眠気を催し、やがて眠気が強くなったため、街道沿いにあるコンビニに立ち寄り、車外に出て軽く運動をして眠気を解消しました。

運転を再開し、しばらくするとまた眠気を催してきましたが、自宅まで車で10分もかからない距離だったので運転を続けました。その後、自宅まで500メートルのところにある信号で止まりましたが、我慢できないほどの眠気ではないと思い、信号が青になったので車を発進させました。

その後の記憶は全くなく、立木に衝突した衝撃で気が付きました。後ろを見ると、嫁が額から血を出していました。車外に出て見ると近所の方が出て来て、歩道には2人のお子さんが倒れていました。私は近所の方に救急車の手配をお願いしましたが、手配済みでした。倒れているお子さんの所に行って救護していると、程なくして救急車、そしてパトカーが駆けつけてくれました。2人のお子さんが救急車で運ばれて行きましたが、1人は意識不明ということでした。

私は、その場で現行犯逮捕され、その夜、留置場の中で1人の被害者が亡くなったことを知らされました。車を運転して人の命を奪ってしまうことなど想像もしていなかったので、取り返しのつかない事態を起こしたことにショックを受けると同時に、亡くなられた被害者に対して本当に申し訳ない気持ちや、家族に事の成り行きを説明したい気持ちが入り乱れ、一睡もできずに夜を明かしました。

その後、警察で取調べを受けましたが、48時間の勾留の後釈放されました。亡くなられた御遺族の方に葬儀に参列したいと警察を通じて申し入れましたが断られました。家族の命を突然奪われた御遺族の気持ちを考えれば当然のことだと今は思いますが、当時はそのようなことまで考える余裕はありませんでした。自分の気持ちを少しでも分かっていたかと思ひ、謝罪文を数通書き、警察や弁護士を通じて渡していただけるようお願いしましたが、断られました。その後、「まだ謝罪を受け入れる気持ちにはなれないので、その気持ちになったら弁護士を



通して連絡します」という手紙を頂きましたが、その後連絡がないまま裁判が始まりました。

大怪我をされた被害者の方へは、病院に複数回お見舞いにお伺いしましたが、お子様が被害者なので本人に直接謝罪することはできず、御両親に自分の気持ちを伝えました。御両親からは、「あの日の前に返して欲しい」と言われましたが、自分には返す言葉が見つかりませんでした。

その後、在宅起訴され禁固2年4月の判決が出されました。現在、私は市原刑務所で受刑生活を送っています。今考えると、当時は被害者の方や御遺族の方の気持ちを理解する努力が足りなかったと思っています。もっと被害者の方や御遺族に寄り添う気持ちを持つべきで、その視点で考えればもっとできること、やるべきことがあったと反省しています。

人の命を奪ってしまうという重大な交通犯罪を犯し、受刑生活を送っている今、罪を償うということはどういうことなのか日々考えています。謝罪をするという直接的な行動はもちろん大事なことです。その根底に流れている相手の気持ちを理解する努力がもっと大切ではないかと思うようになりました。

はじめに、命の尊さを考える気持ち、そして被害者、御遺族に寄り添える気持ち、深い心の傷を少しでも和らげることができるように努力する気持ちを持続することが大切なのだと思います。その気持ちを持って生涯罪を償う階段を一段一段登っていきたいと思っています。この階段は終わりのない階段であると思いますが、私は家族に支えてもらいながらその階段を登り続けていく覚悟です。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行
「贖いの日々(第55集)」から～

この人

178



相模原交通安全協会
会長
田所 豊さん
たどころ
ゆたか



昨年、相模原交通安全協会の会長に就任しました田所豊です。

私は、農家の7人兄弟の長男として生まれ、子供のころから畑仕事やリヤカー引きをさせられて育ちました。また、当時は、家の前から田んぼが広がり、夏には涼しい風が吹き付け、夜には蛍が飛ぶのどかな地域でした。現在の住宅地が広がる自宅周辺を見ると、時代の流れを感じる次第です。

仕事は、煙火業（花火屋）を営んでいます。これは、父が農業の合間に行っていた仕事を私が35歳の時に継いだもので、現在は、娘と一緒に仕事をしています。私としては、孫が後継者として育つまで、現役で頑張っていきたいと思っています。

交通安全協会には、煙火業を始めた年に地元の支部長から「商売を始めたのなら、地域の交通安全にも貢献してほしい。」と誘いを受け活動を始めました。その後、支部長を経て、副会長を10年間勤めさせて頂きました。

家族も今では、「交通安全活動も私の仕事」とであると理解し、応援してくれています。

また、45年間の協会の活動を振りかえり、改めて、協会の活動の楽しさを感じています。それは、仲間の大切さとお互いを思いやる心が、活動する皆にあるからだと思います。

交通安全活動は、一人では何もできません。中国に「薫重」ということわざがありますが、交通安全も、人と人の和が繋がって、線香の香りのように、社会の隅々まで交通安全の意識が行き渡るように、細かく活動を続けることが大切だと思います。

相模原市中央区では、歩行者と自転車事故が多発しています。また、昨年末には立て続けに死亡事故が発生するなど、厳しい状況にあります。相模原交通安全協会の会長として、今少し「世の為、人の為、家族の為」に頑張りたいと思っています。

（取材協力：相模原交通安全協会）

こんにちは
「伊勢佐木交通安全協会」です

伊勢佐木交通安全協会は、横浜市中区を4警察署に分割した中の一つ、伊勢佐木警察署地区を担当しており、当地区は、中区内でも繁華街が多く夜間の人通りが多い場所であり、それに伴う、交通事故や交通トラブルが多く発生しております。

当協会は、昭和23年に発足し、その後、昭和51年に伊勢佐木警察署内に事務所を移し現在に至っております。歴史的に見て、この地域は、河川の中洲であったものを1667年、江戸の材木・石材商、吉田勘兵衛による大干拓事業によって、東海道筋の経済圏を支える生産地「吉田新田」として誕生させ、横

浜が国際的な港湾都市として成立、発展してきた背景があります。その中心に位置する伊勢佐木地区は、JR京浜東北線、京浜急行電鉄、横浜市営地下鉄（ブルーライン）が乗り入れる鉄道網が発達し、道路は、国道16号線、県道横浜根岸線、県道弥生台桜木町線の幹線道路が整備されるなど横浜の中心地であります。

開拓から350年経った現在は、繁華街、商店街、住宅街、ドヤ街と様々な町が混在する地域である事から、きめ細かな交通安全対策が必要となっております。

このような環境の中、当協会は、伊勢佐木警察署の指導を受け、会長以下協会員が一丸となって、

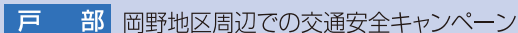
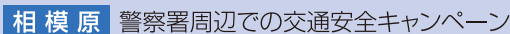
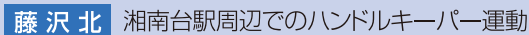
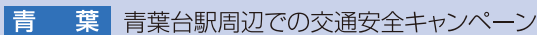
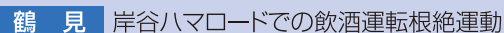
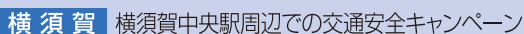
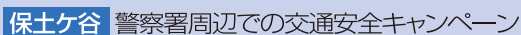
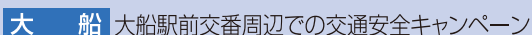


春・秋の全国交通安全運動及び各種交通安全キャンペーン等を行って交通事故撲滅に取り組んでおります。

交通安全協会を取り巻く環境は、年々厳しさを増しておりますが、警察、協会、住民が三者一体となり、交通安全活動を愚直に推進し、一件でも多く交通事故を防止していく所存であります。

（中嶋 記）

交通安全街頭活動



- (株)オカムラ横浜支店 ————— 横 浜 市 西 区 南 幸
- (株)サカイ引越センター ————— 大阪府堺市堺区石津北町
- 神奈川県遊技場協同組合 ————— 横浜市神奈川区鶴屋町

[illegible]

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で快適な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

●企画・安全委員会 2月19日(金)県協会会館
●表彰審査委員会 2月25日(木)県協会会館